

## (学校運営協議会・報告様式)

### 令和6年度 第 2 回 長太小学校 学校運営協議会 実施報告書

◆日時 令和6年7月5日(金)14:30 ~ 15:30 (授業参観:13:30~14:10)

◆場所 図書室 (授業参観:各教室)

#### 1 あいさつ(委員長、学校長)

加藤元委員長 | 限、授業参観していただいた。この後話をしていく。

市川校長 今後も授業を観てもらう機会をもちたい。水泳授業も意欲的に頑張っている。3 回目の学校運営協議会は、職員も加わって進めていく。

#### 2 協議内容

##### (1) 子どもの様子、学校施設や今後の予定について

(A 委員)・人数的に1年生の数が多いと感じた。エアコンがついていて、教室環境はいい。

・下校は、ちょうど暑い時間帯に下校するので、心配である。汗をかいて帰って、家に親御さんがみえたらいいと思うが。

(校長)・先日の暑い日、心配だったので見回りに行かせてもらったが、今後もそんなときは見回りに行きたいと思う。

・人数については、1クラス何人という国の規定がある。(3)でもお伝えするが、少し前まで子どもの数が減ってきて、何とか「ぎりぎりの2クラス」で1クラスの数がとても少なかった。しかし、今、子どもが減ってくる中で、今後「人数の多い1クラス」がしばらく続いて、「人数の少ない1クラス」になっていくのではないかと考えている。学校もクラスの数で教職員の人数が決まってくるので、何とか手立てを考えて、子どもに目が行き届くようにしていきたい。

・長太小学校の先生には、全校で困っているクラスがあったら、手伝っていこうという意識がある。1年生には、空いている先生を時間割に入れたり、ボランティアの方に入ってもらったりしている。入学当初は、入ったばかりで話も聞けないということもあったが、たくさんの人の関わりがあり、3カ月ちょっと経ったが、子どもたちは、本日のように頑張ることができている。また、委員さんから、「落ち着いていますね。」と言われたが、担任の先生ももちろん頑張ってもらっているが、先生たちの「チーム長太」としての意識があるからかと思う。しかし、今後、先生の数もクラスの減少に伴って、減ってくると、いろいろ工夫していく必要がある。また、今後も地域のボランティアの方の力もお借りしながら進めていきたい。

(教頭)・本当にボランティアの方には、いろいろ助けていただいている。委員さんの中にもボランティアで関わっていただいている方がたくさんみえる。

(B 委員)・先月「灯ろう作り」で5年生の子どもたちと一緒にさせていただいた。初めてのことで、部長さんから、トンカチの裏表などポイントなどいろいろ説明してもらって、私たちもお手伝いしていった。子どもたちも非常に一生懸命やっていたいい経験だったと感じている。また、今週は2回、電気のかぎりを使った図工に入らせていただいた。「どのくらいの角度で押ししたら切れるか」「カーブのところはどうしたらいいか」などやって初めてわかることもいろいろあり、刃を折る子もいたがそれも1つのいい経験だった。子どもがペアで「スイッチを押す子」と「切っていく子」で分担して上手にやっていた。経験して体で覚えていくことだと思う。私たちも見守るところは見守り、手伝うところは手伝って、やらせるところはやらせてもらって、「よかったな」と思ってもらえるボランティアをやりたい。子どもたちとやっていたいい経験だった。

(C 委員) いい授業参観をありがとうございました。「1年生2年生はどうか？」と行ったが、1年生の先生はベテランで子どもたちもしっかり授業を受けていたし、介助さんもいらっしやっしたし、2年生も先生がとてもしっかり授業されていた。3年生も子どもたち一人ひとりが意見を言えていて、3年生もこんなに意見が言えるんだと感じた。6年生はパソコンを使った授業をしていて、班でやっていたが、私もこんな授業を受けたいと思った。1年から6年まで、しっかり勉強していて、目も輝いていて、先生たちの工夫も感じられて、とてもいい授業を見せてもらった。

(校長) ICTは、例えば、昔だと新聞作りで模造紙にそれぞれ記事を役割分担してやっていたと思うが、今は、パソコン上で1つのものを複数人数で作ることができる。同じものを共有して、それぞれ担当を決めたり、相手のものを見たり、修正し合ったりできる。

(C 委員) (本日の授業は) そんな感じだった。

(A 委員) 慣れたもんやな。時代ですね。

(C 委員) みんながやっていた。速く打っていく子も。文章だけでなく、かわいいデザインもしてあって仕上がりはどうなるのかなと思った。

(校長) 中学年では、廊下に掲示してあったように、最近では社会見学新聞をパソコンですること。それが高学年になると、パソコンで協働的なこともできる。パソコンに長けている先生が研修などで教えてくれている。

(D 委員) 保護者も参観の機会はあるのですか？

(校長) 学期に1回ぐらいある。4月も行った。2学期は運動会等の行事で来ていただく。3学期にも1回予定している。

(D 委員) ・こういう環境の中でこういう勉強をしているんだということを直に見たり聞いたりしてもらうのは、とてもいいのではないかと思った。自分は、たまたま、委員という立場でこのように参観できて本当によかった。

・1年生で先生が飾ってあった七夕飾りを持ち帰るために分けていた。先生が「こんなふうにして持ち帰ってもらいますよ。」と言ったら、子どもが「ありがとうございます。」とお礼を言っていた。その一言に感動した。そういう人に対する感謝の言葉が言える環境は大切であると思った。

(教頭) ・お礼を言ったり、お願いをしたり、人とのコミュニケーションはとても大切だと思う。それを1年生の時から学んでいると思う。

・自分もいいなあと思うことがあった。昨日、休み時間に1年生教室の前の廊下に行ったのだが、放送がかかったときに、子どもたちは、Jアラートが流れた時のように、一

瞬で動きを止めてシーンとなり、しっかり耳を澄ませていた。「人の話はしっかり聞く」「放送がなったら放送を聞く」ということを1年生からしっかり学んでいると感じてうれしかった。

- (校長)・学校施設についてだが、予定では大規模改修があることを聞いている。メインは、子どものトイレに様式を増やすということ。まだ、はっきりした連絡はない。
- ・職員室のエアコンがつかなかったため、夏に向けて困っていたが、直していただいた。

## (2) 今年度の学校関係者評価について

- (校長)・年度末に学校関係者評価というのがある。その中の項目であるが、鈴鹿市教育委員会からの柱が4つあり、その基本の4つ「学力向上とICTの活用」「長期欠席について」「地域連携」「非認知能力の育成」がこれである。早い段階で、委員の方々に見ておいていただきたい。学校を見ていただく時の参考にしていただきたい。
- ・児童アンケートによる検証であるが、今年は検証しやすいようにアンケートの項目を変えて、1学期と2学期に、子どもに20項目ぐらいのアンケートを取りたいと思っている。「あいさつ」「アロハ運動」・・・など。結果が出たらお知らせする。また、ご意見をいただきたいと思っている。
  - ・「非認知能力の育成」とあるが、簡単に言うと、D委員さんが先ほどおっしゃって見えたとように、何かしてもらったら「ありがとう」と言えるとか、従来であれば、子どもたちが遊びの中や地域の人との触れ合いの中で培われていたもの。数字で表しにくいもの。認知能力といえば、鈴鹿市でも力を入れている学力向上で学力学習調査などで、数字で見えるものはわかりやすい。学力を上げるためにも、授業改善や教師の授業力も大事であるが、それだけでは、学力は上がらない。「教室が平和で発表もしやすい。」「友達関係も良好で過ごしやすい。」そんなクラスの中で初めて授業も集中できる。そういうことを鈴鹿市で目指している。それが非認知能力である。4月にこのような資料を出していただいた。鈴鹿市では「やりぬく力」「自制心」「自己肯定感」「社会性」の4つの項目を大切にしているが、その中でも、長太小学校では「自己肯定感」と「社会性」をメインにおいて取り組んでいく。
  - ・学校評価の「非認知能力育成」のところに自己肯定感を高める取組として、綴り方の発表での取組を挙げている。「綴り方を通して友達とつなげる。」「綴り方で意見を言うことでみんなに認めてもらう。」そして、自己肯定感を高めたり、友達とつながったりしていく。
  - ・長太小学校は絵本の読み聞かせボランティアにも入ってもらっているが、非認知能力育成の中で紹介された絵本についてもボランティアさんにお伝えしている。

## (3) 令和6年児童数及び今後10年間の推移

(資料)「令和6年度及び令和7年度以降の10年間の入学児童生徒見込み数」

(校長)鈴鹿市の担当課からもらった「この校区に住んでいる6歳児(5.6歳)の数の現在の推移」である。この表から、入学児童の人数が大幅に減ることはないが、2クラスにな

るか1クラスになるかである。出入りなどで多少変わると思うが、微妙な数が10年間続くようである。

(E 委員) 現在の児童数は何人ですか？

(校長) 275人です。

(A 委員) 私たちの町内でもそうだが、外国の子も増えていますね。子どもたちも交えていろんなことを考えていけるといいですね。

(D 委員) 鈴鹿市の現在の小学校の児童数は何名くらいか？その中で長太小学校の規模は？

(校長) 中学校区で言うと、一番少ないのは山の方の鈴峰中学校区。その次が天栄中学校区、おそらく、その次がここ(大木中学校区)か鼓ヶ浦中学校区ではないか。中学校では大きい順でいうと白子、神戸、創徳、千代崎ではないか。大木中学校区の小学校は、長太もそうだが、箕田も若松も単級が増えてきている。

(D 委員) 鈴鹿市の中学校・小学校は、何校？

(校長) 中学校が10校で小学校が30校で合わせて40校。

(D 委員) 小学生の数は？

(教頭) 正確な数字は忘れたが、小学生は1万いくつ、中学生は5千いくつという人数だったと思う。

#### (4) その他

##### ①まちづくり協議会より

ふしぎなコンロ(7/24)、子ども預かり事業(夏休み中3週)、納涼祭(8/10)、灯ろう作り(6/17)、文化祭(秋) 等

##### ②PTAより

奉仕作業(8/24)、リユースバザー(8/24) 等

##### ③体育振興より

わくわくニュースポーツ(10/19)

##### ④公民館より(F委員)

- ・夏休みこども教室(4つの講座)子供だけで参加できるもの、親子で参加するものがある。
- ・夏休みの課題図書を購入した。貸し出しもします。

### 3 連絡

#### ・学校より

(資料) 地震(震度5強以上)発生時及び南海トラフ地震臨時情報発表時等に伴う対応について

(資料) 「熱中症特別警戒アラート」発表時等の対応について

※公民館は「クーリングセンター」という指定になっている。「特別警戒アラート」が出たらクーラーをかけて一般の方が来てもらえるようになっている。(F委員)

#### ・第3回学校運営協議会について

8月26日(月)9:00 長太小学校 図書室にて(分散会形式で実施)

#### ・令和6年度教育講演会のご案内について